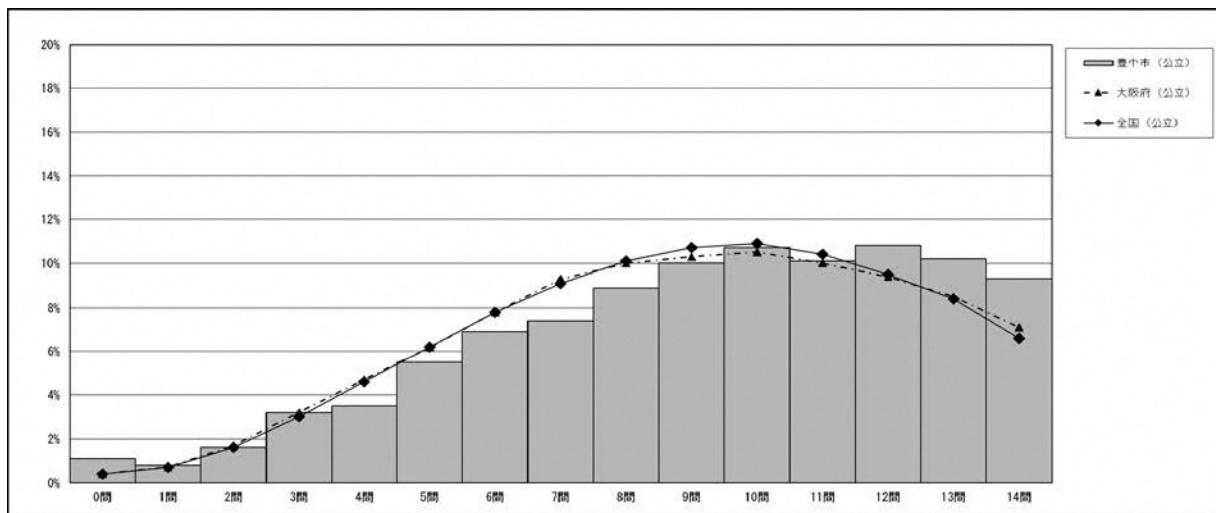
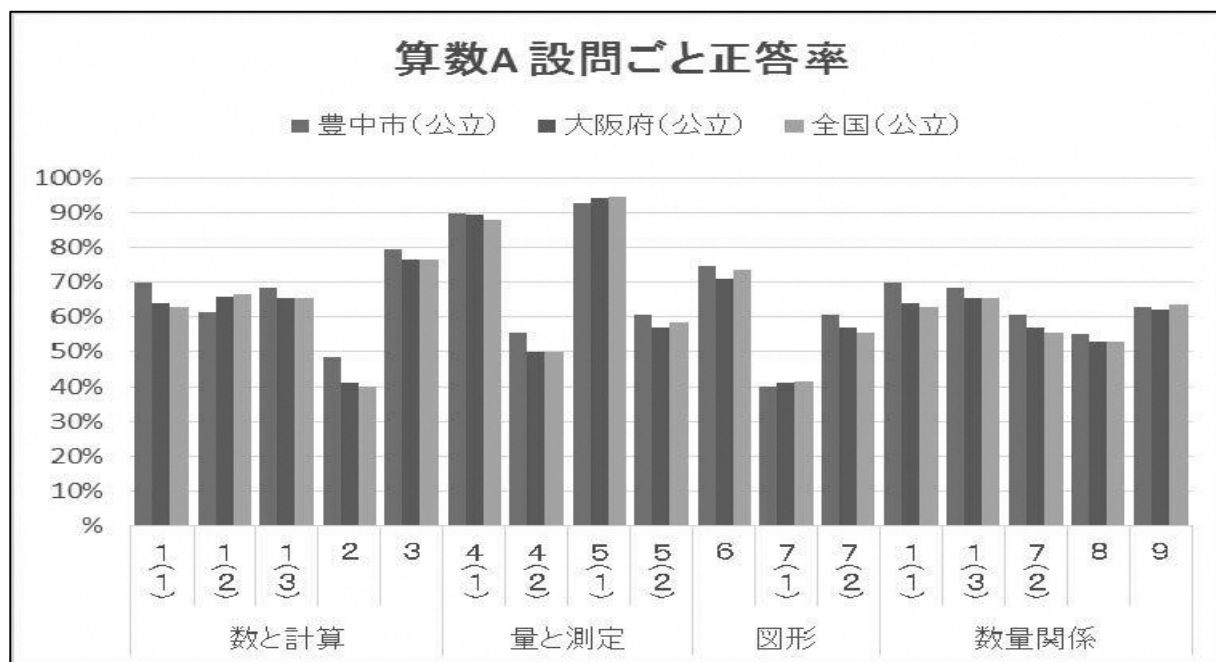


### 算数A 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）

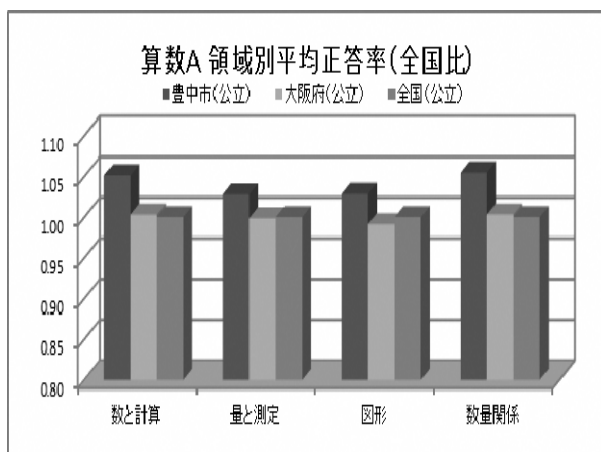


総問題数 14 問中、12 問の正答数を頂点とする右寄りの山型に分布している。

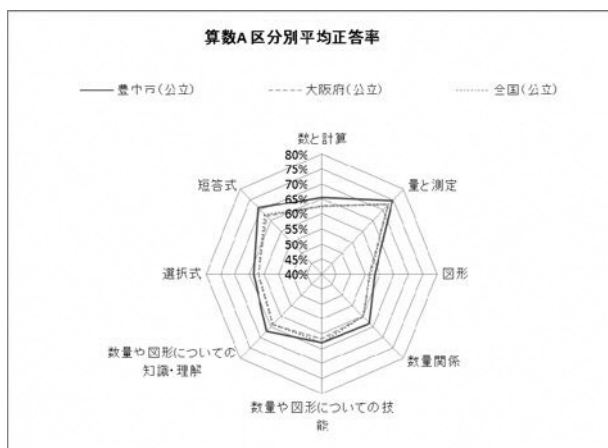
### 算数A 設問ごと正答率



### 算数A 領域別平均正答率(全国比)



### 算数A 区分別平均正答率



## 数と計算

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1 (1)	針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	除法で表すことができる二つの数量の関係を理解しているかどうかをみる	69.7	63.9	62.9
1 (2)	針金0.4mと、0.4mの重さの60gと、1mの重さが、それぞれ数直線上のどこに当てはまるかを選ぶ	1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができるかどうかをみる	61.3	65.7	66.7
1 (3)	針金1mの重さを求める式を選ぶ	1に当たる大きさを求める問題では、除数が小数である場合でも除法を用いることを理解しているかどうかをみる	68.4	65.4	65.3
2	答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を選ぶ	小数の除法の意味について理解しているかどうかをみる	48.5	41.2	39.9
3	3桁の整数どうしの大きさを比べ、十の位に入る適切な数字を書く	十進位取り記数法で表された数の大小について理解しているかどうかをみる	79.4	76.4	76.4

□十進位取り記数法で表された数の大小について理解することについては概ねできている。

■小数の除法の意味について理解することに課題がある。

### 改善に向けて

- ・乗法の問題場面と除法の問題場面をそれぞれ表した図を比較することが大切である。
- ・割合に当たる大きさを求める場合には乗法が用いられ、1に当たる大きさを求める場合には除法が用いられることを理解することが大切である。

## 量と測定

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
4 (1)	面積がそろっている㊦と㊧の二つのシートの混み具合について、正しいものを選ぶ	異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解しているかどうかをみる	89.7	89.2	87.8
4 (2)	㊨と㊩の二つのシートの混み具合を比べる式の意味について、正しいものを選ぶ	単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解しているかどうかをみる	55.3	50.0	50.1
5 (1)	角㊪の角の大きさが、何度であるかを選ぶ	$180^\circ$ の角の大きさを理解しているかどうかをみる	92.8	94.1	94.4
5 (2)	分度器の目盛りを読み、 $180^\circ$	$180^\circ$ や $360^\circ$ を基に分度	60.8	57.1	58.5

	よりも大きい角の大きさを求める	器を用いて、 $180^\circ$ よりも大きい角の大きさを求めることができるかどうかをみる			
--	-----------------	---	--	--	--

異種の二つの量のうち、一方の量がそろっているときの混み具合の比べ方を理解することは概ねできている。

$180^\circ$ の角の大きさを理解することはできている。

## 図形

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
6	空間の中にあるものの位置を正しく書く	示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現することができるかどうかをみる	74.7	71.1	73.5
7(1)	円周率を求める式として正しいものを選ぶ	円周率の意味について理解しているかどうかをみる	39.9	41.0	41.6
7(2)	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ	直径の長さと同周の長さの関係について理解しているかどうかをみる	60.8	57.1	55.6

示された表現方法を基に、空間の中にあるものの位置を表現することは概ねできている。

円周率の意味について理解することに課題がある。

### 改善に向けて

- ・作業的・体験的な活動を通して、円周率が円周の直径に対する割合であることを理解することが大切である。

## 数量関係

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1(1)	針金0.2mの重さと針金0.1mの重さを書く	除法で表すことができる二つの数量の関係を理解しているかどうかをみる	69.7	63.9	62.9
1(3)	針金1mの重さを求める式を選ぶ	1に当たる大きさを求める問題では、除数が小数である場合でも除法を用いることを理解しているかどうかをみる	68.4	65.4	65.3
7(2)	円の直径の長さが2倍になったとき、円周の長さが何倍になるかを選ぶ	直径の長さと同周の長さの関係について理解しているかどうかをみる	60.8	57.1	55.6
8	200人のうち80人が小学生のとき、小学生の人数は全体の人数	百分率を求めることができるかどうかをみる	55.2	52.9	52.9

	数の何%かを選ぶ				
9	示された事柄が両方当てはまる グラフを選ぶ	折れ線グラフから変化の特徴を 読み取ることができるかどうか をみる	63.0	62.0	63.6

■百分率を求めることに課題がある。

改善に向けて

- ・基準量と比較量を正しく捉えることができずに計算している。数量の関係を図や数直線などに表す活動が大切である。

### A問題で課題があった問題

#### ■円周率の意味について理解しているかどうかをみる

(正答率 豊中市 39.9% 全国 41.6%)

7

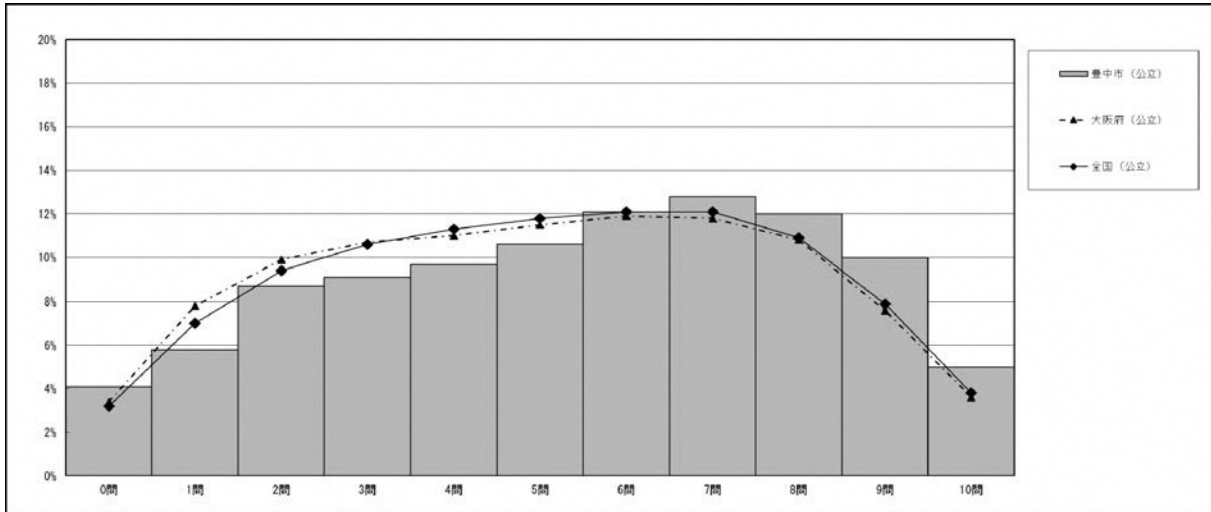
次の問題に答えましょう。

- (1) 円周率を求める式を、下の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

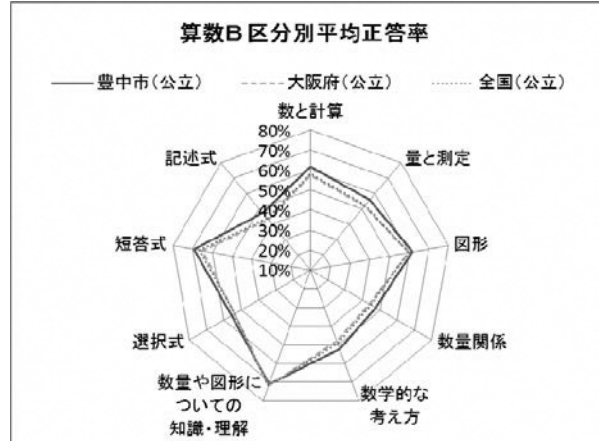
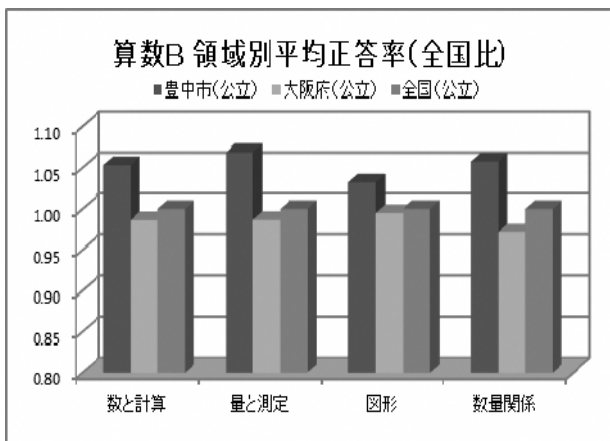
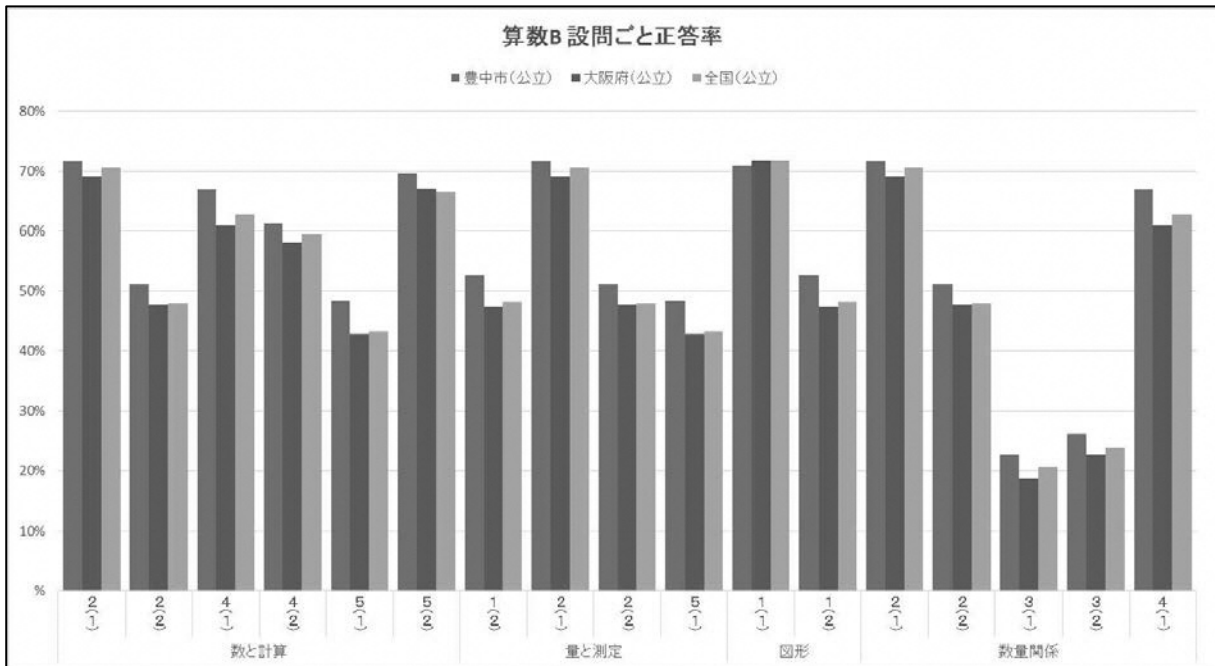
- 1 円周の長さ × 半径の長さ
- 2 円周の長さ × 直径の長さ
- 3 円周の長さ ÷ 直径の長さ
- 4 直径の長さ ÷ 円周の長さ

(正答) 3

### 算数B 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



総問題数 11 問中、5 問の正答数を頂点とする山型に分布している。



## 数と計算

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
2(1)	全体で使える時間の中で、「ルー ルの説明」に使える時間は何か を書く	示された情報を解釈し、条件に合 う時間を求めることができるか どうかをみる	71.6	69.0	70.5
2(2)	1回の玉入れゲームの時間を3 分に最も近い時間にするための 玉を投げる時間を、表に整理して 求める	示された考え方を解釈し、ほかの 数値の場合を表に整理し、条件に 合う時間を判断することができ るかどうかをみる	51.2	47.7	47.9
4(1)	「32, 40」の二つの数の和が 9の段の数になるわけを、分配法 則を用いた式に表す	示された考え方を解釈し、条件を変 更して数量の関係を考察し、分配 法則の式に表現することができ るかどうかをみる	66.9	60.8	62.7
4(2)	横に並んでいる七つの数につい て、示された表現方法を適用して 書く	示された考え方を解釈し、条件を変 更して考察した数量の関係を、表 現方法を適用して記述できるか どうかをみる	61.2	58.2	59.5
5(1)	横の長さが7mの黒板に輪かざ りをつけるために必要な折り紙 の枚数が、100枚あれば足りる わけを書く	折り紙の枚数が100枚あれば 足りる理由を、示された数量を関 連付け根拠を明確にして記述で きるかどうかをみる	48.4	42.8	43.2
5(2)	4色を順に繰り返してつなげ、輪 かざり1本を作ったときの、30 個目の折り紙の輪の色を選ぶ	折り紙の輪の色の規則性を解釈 し、それを基に条件に合う色を判 断することができるかどうかを みる	69.6	67.0	66.5

□示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることは概ねできている。

■示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することに課題がある。

### 改善に向けて

- ・日常生活の問題の解決のために、情報を収集しそれらを表に整理して、条件に合う事柄について適切に判断できるようにすることが大切である。

## 量と測定

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1(2)	一つの点の周りに集まった角の 大きさの和が360°になっ ていることを、着目した図形とその	図形の構成要素や性質を基に、集 まった角の大きさの和が36 0°になっていることを記述で	52.6	47.4	48.2

	角の大きさを基に書く	きるかどうかをみる			
2 (1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く	示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる	71.6	69.0	70.5
2 (2)	1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める	示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができるかどうかをみる	51.2	47.7	47.9
5 (1)	横の長さが7mの黒板に輪かざりをつけるために必要な折り紙の枚数が、100枚あれば足りるわけを書く	折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述できるかどうかをみる	48.4	42.8	43.2

■折り紙の枚数が100枚あれば足りる理由を、示された数量を関連付け根拠を明確にして記述することに課題がある。

#### 改善に向けて

- ・日常の問題解決のために、必要な情報を整理し、複数の情報から関係を見だし、根拠を明確にしながらか説明できるようにすることが大切である。

## 図形

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1 (1)	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中から見いだすことができる図形として、正しいものを選ぶ	合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすことができるかどうかをみる	70.9	71.8	71.7
1 (2)	一つの点の周りに集まった角の大きさの和が360°になっていることを、着目した図形とその角の大きさを基に書く	図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が360°になっていることを記述できるかどうかをみる	52.6	47.4	48.2

□合同な正三角形で敷き詰められた模様の中に、条件に合う図形を見いだすことは概ねできている。

■図形の構成要素や性質を基に、集まった角の大きさの和が360°になっていることを記述することに課題がある。

#### 改善に向けて

- ・図形についての見方や感覚を豊かにするために、敷き詰められた図形の中に、ほかの敷き詰めることができる図形を見だし、図形の構成要素や性質を基に考察できるようにすることが大切である。

## 数量関係

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
2(1)	全体で使える時間の中で、「ルールの説明」に使える時間は何分かを書く	示された情報を解釈し、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる	71.6	69.0	70.5
2(2)	1回の玉入れゲームの時間を3分に最も近い時間にするための玉を投げる時間を、表に整理して求める	示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができるかどうかをみる	51.2	47.7	47.9
3(1)	メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれているのかを書く	メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できるかどうかをみる	22.6	18.8	20.7
3(2)	一つの事柄について表した棒グラフと帯グラフから読み取ることができることをまとめた文章に当てはまるものを選ぶ	棒グラフと帯グラフから読み取ることができることを、適切に判断することができるかどうかをみる	26.2	22.7	23.9
4(1)	「32, 40」の二つの数の和が9の段の数になるわけを、分配法則を用いた式に表す	示された考え方を解釈し、条件を変更して数量の関係を考察し、分配法則の式に表現することができるかどうかをみる	66.9	60.8	62.7

■メモの情報と棒グラフを組み合わせたグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述することに課題がある。

### 改善に向けて

- ・グラフの特徴を複数の観点で捉えて、情報を読み取ることができるようにするために、他者が読み取った情報や観点をグラフと関連付けて解釈することが大切である。



## B問題で課題があった問題

### ■メモの情報とグラフを関連付け、総数や変化に着目していることを解釈し、それを記述できるかどうかをみる

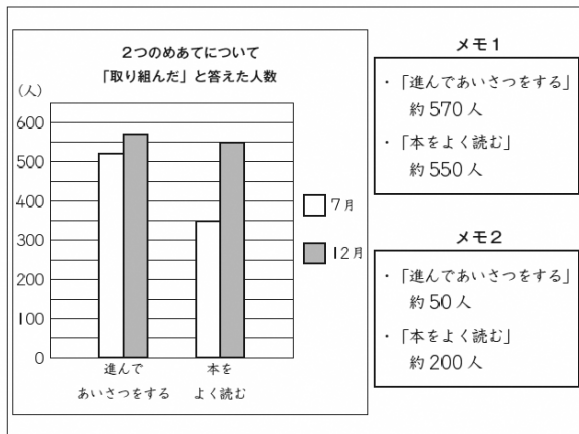
(正答率 豊中市 22.6% 全国 20.7%)

3

しおりさんたちの学校は、「進んであいさつをする」と「本をよく読む」の2つのめあてに取り組んでいます。

しおりさんたちは、7月と12月に、2つのめあてについて全校児童625人に対してアンケート調査をし、その結果を下のグラフに表しました。

しおりさんは、グラフからわかることを2つのメモに書きました。



えりかさんとまさるさんは、しおりさんが書いたメモについて話し合っています。



メモ1を見ると「進んであいさつをする」のほうが人数が多いです。でも、メモ2を見ると「本をよく読む」のほうが人数が多いですね。



メモ1では、「進んであいさつをする」のほうが人数が多く、メモ2では、「本をよく読む」のほうが人数が多いのは、なぜですか。



メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書いているからです。

しおりさんが言うように、メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてちがうことに着目して書かれています。

(1) メモ1とメモ2は、それぞれ、グラフについてどのようなことに着目して書かれていますか。それぞれ着目していることを、言葉や数を使って書きましょう。

(正答例) メモ1は、12月の人数に着目して書かれていて、メモ2は、7月の人数と12月の人数の差に着目して書かれています。